加子母の地域コミュニティ誌
2026年10月発行 vol.17

月刊 どさない 11



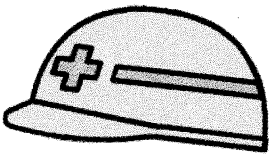
【こども園】運動会を行いました
【特集】アートコンクール審査員賞　佐野風太くん

加子母中学校

今月のかしもっ子！

今回の命を守る訓練は、加子母防災士会の皆さんをお招きし、防災備蓄倉庫のナゾを探る活動を行いました。倉庫には何があり・どんな時に・どうやって使うのかを知るのが目的でした。「これは浄水器と言って・・・。」防災士の方の説明を聞きながら、次々と疑問が湧いてきます。ナゾを解きたくて積極的に質問をする生徒に対し、防災士の皆さんは熱心に答えてくださりました。井戸・簡易トイレ・ダンボールベッド、発電機など６つのブースを回り終えた生徒からは、「ほぼほぼ暮らしていける物が揃っていることに気付いた。」「災害時には自分たちが地域の人を助けます。」自分ができることで、地域の支えになりたいといった頼もしい声が聞かれました。





加子母こども園

１０月１０日（土）こども園の運動会を行いました。

天気に恵まれ暑いくらいの中で、たくさんのお客さんの声援を受けながら、みんなで元気に運動会が行えたことを嬉しく思います。

今年は９月に長い雨が続き、園庭での練習がなかなかできず、ホールや教室でできることを練習してきました。

１０月に入ってからは暑い日が続き、朝晩と日中の気温差で体調管理が難しかったですが、当日は全員参加で楽しむことができました。

園庭の草取り作業にご協力いただき、本当にありがとうございました。



みんなでちからをあわせてがんばりました！



どさない②

15話『加子母こども園(旧加子母保育園)







※2コマ目の右側のできごとをきっかけに絵に目覚めました。

かしもにっき番外編

歌舞伎の役者をやります！

松井茉優

木匠塾をきっかけに加子母に通うようになり、歌舞伎には大道具係として関わらせていただいておりました。
憧れていた舞台、今年ついに10年越しで役者として立てることになりました！
大阪から稽古に通いながら、精一杯務めたいと思います。
どうぞよろしくお願いします。



どさない③

ひとなる食堂

vol.１５　ポップコーン

小学校の五年生の子ども達が作ったトマトが道の駅で売られていました。
可愛らしいイラストが描かれており、大きな麗月トマトに、赤と黄色のミニトマトも入ったとてもお得なセットでした。
子ども達が毎日ペットボトルで水を与え、脇芽を取って、枝を結び、丁寧にお世話をしたトマトです。甘さと酸っぱさのバランスが絶妙でとても美味しかったです。
道の駅にはさまざまな野菜があります。
小学校のトマトと一緒にポップコーンを買ってみました。ポップコーンは爆裂種という、なんとも物騒な名前のトウモロコシです。
水分の少ない硬い実は熱を加えると爆ぜ、皆さんの知っているポップコーンになります。
ポップコーンには蝶が羽を広げたようなバタフライ型、キノコのような丸い形のマッシュルーム型があります。
バタフライ型は塩等の粉がけをする味付けに向き、マッシュルーム型はチョコやキャラメルのコーティングが合います。
フライパンで硬い粒を炒めると、どんどん弾けてポップコーンが増えていきます。その様子を見るのが大好きです。
出来立ては香りも良く、サクサクでとても美味しいので、ポップコーンを見つけたらぜひ作って見てください。

材料
ポップコーン 20ｇ
オリーブオイル 大さじ1
塩 小さじ1

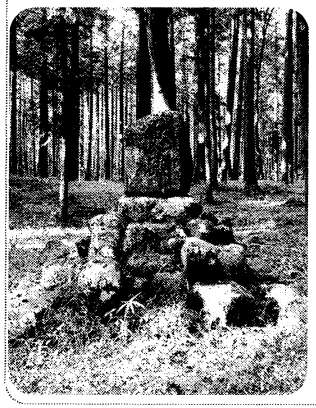
つくりかた
①フライパンに塩とオリーブオイルとポップコーンを入れる(ポップコーンが重ならないように入れる)
②蓋をして中火で加熱する
③ポップコーンが弾け始めたら、焦げ付かないようにフライパンを前後に揺する
④弾ける音が少なくなったら火を止め、音が鳴らなくなったら完成。





加子母の名所・旧跡をめぐる

ほっとさんぽ



小郷区と下呂市竹原の境界あたり、山奥にひっそりとあるのが、大威徳寺跡。安元２年、文覚上人が小郷の大杉地蔵尊に泊まった際、地蔵尊の蓮台の上から声があり、稚児の池から一筋の光が出て西を指した。

上人はそれを地蔵菩薩のお告げと、光が示した山に寺を建立しようと決心したという。

その後、源頼朝が征夷大将軍となり、鎌倉幕府を開いた際にここに大威徳寺を創建。

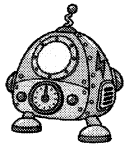
当時の大威徳寺は、壮大で格式も高く、諸国の武士がかごや馬で参詣するため、ふもとの野に厩（うまや）を設けたのが、今の御厩野（みまやの）の地名の元にもなったと伝わる。

そんな大寺院も戦国時代の戦いや、大地震などで壊滅し、今は僅かな石段などの跡を残したまま山の中。木々と草に覆われている様子は、芭蕉の夏草の句を思わせる。

歩いていくときは、山の中にあるのでクマなどの野生動物に注意が必要だ。もし現代まで、大威徳寺が残っていたなら御厩野や小郷、小和知はもしかしたら門前仲町として観光が盛んになっていたかもしれないと思うとなんだか不思議な気分になる。いつか、大河ドラマか歴史ミステリー番組などで取り上げてもらえたら、面白いかもしれないと思いながら、ゆっくりと山道を後にした。

あの頃いったい何してた？

広報タイムマシン



２００３年の１１月号 広報加子母

木と木が響きあう

11月3日 今年で6回目を迎える田中千香士アカデミックアンサンブルのクラシックコンサートが開催され、約500名の聴衆が癒しの時間を過ごそうと、あいにくの雨の中を明治座に訪れました。今年は「トランペット協奏曲」と「新世界」。木造の明治座に響く生の演奏に聴衆もうっとり。毎年楽しみにしており来年も是非…という声も多く聞かれました。

翌４日は小・中学生と妊婦さんを対象にしたクラシックコンサート。演奏開始までにぎわしかった子ども達も最後まで静かに聴き入っていました。



▲トランペットのソロも心地良い音色

↑この頃クラシックコンサートが行われていたのは秋でした。

小中学生は明治座に直接、コンサートを聴きに行っていましたね。

やんたに公園完成



▶完成式の後芝生広場でもち投げ

10月29日 平成8年から計画を立て、事業を進めてきた「やんたに公園」の整備が終わり、現地で完成式が開催されました。事業関係者や地権者、地元の皆さんに交じり保育園児96名も参加し、テープカット、くす玉割、もち投げが行われました。嫌谷にはオランダ人技師デ・レーケが指導したといわれる明治の砂防堰堤が今も多く残り、完全にその機能を果たしています。整備によりさらに渓流の安全性が確保され、これからは「明治座」とともに村の歴史的遺産を展示する場所として利用されます。

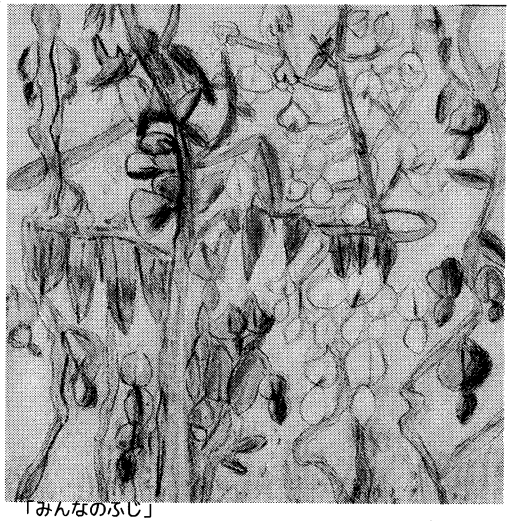
↑やんたに公園が完成したのは２００３年。もち投げに参加したことを覚えている方も多いのではないでしょうか？

大好きな虫、植物を絵に描いて

横井照子ひなげし美術館アートコンクール審査員賞　佐野風太くん（小１）



佐野風太くん



「みんなのふじ」

２０２６年第５回横井照子ひなげし美術館アートコンクールの小学生部門「審査員賞」を佐野風太くんが受賞しました。作品は、恵那川上屋の配送用トラックに掲載されるほか、１１月下旬から「こどもアートサブレ２０２６」のパッケージとして販売されます。（文責・今井）

□応募のきっかけはなんですか？

ぼくは、はじめに虫が好きで、虫が花にやってくることが気になって絵を描くようになりました。コンクールは、植物がテーマだったので、応募したいと思いました。

□どんな絵を描きましたか？

藤の花です。小郷の温泉スタンドの近くに咲いていました。

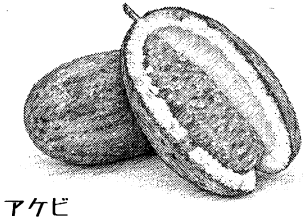
□絵を描いて楽しかったところを教えてください。

木や葉っぱを本物のように描くことや色を塗ること、いろんな色を塗るところが楽しかったです。

□これからまた絵を描くなら、何を描きたいですか？

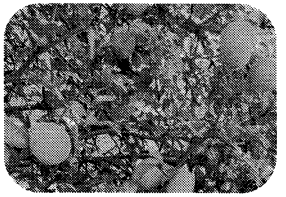
ぼくは絵を毎日描いています。生きている虫、植物を描いていきたいです。

探してみよう！秋の季節によく見る植物



アケビ

外側がきれいな紫色をしている。



からたち

ミカンみたいな実ができる。トゲがある。

水無神社例大祭

天候に恵まれ、雲一つない晴天の中、無事に山車を曳き終えました！





全部歌えたら盆踊り名人!?
加子母の盆踊り

今年の教育の日、中学三年生は「かしもの盆踊り」についてふるさと学習を進めているそうです。というわけで、加子母オリジナルの盆踊り曲を3つ紹介します。みなさんは全部の曲が分かりますか？

一．セッセノセ

アーセッセノセ
盆にゃござれよ　今年の盆にゃ
死んだお精霊　サマヨ　盆にゃ来る
半分焼いたぜ　ソレ　みんな焼いたぜ

二．加子母音頭

村のまるさはヨ
むらのまるさは踊りの輪から
踊る手拍子　ヤレ　心意気
ソレ　チョイトヨイヨイ
ヨイヤサッサ

三．地蔵小唄

小郷の地蔵さんに　振袖着せてヨ
嫁の道行きエーエ　拝みたい
宝の地蔵さん　私の里だよ　私の里だよ



今月の明治座

少し遅れていた、稲刈りも終わったのにまだまだ日中は半袖でも過ごせるような日もありますが、朝夕はぐっと冷え込み秋の深まりを感じます。

9月はジャズコンサート、加子母文化祭と２つのイベントがあり多くのお客さんで賑わいました。文化祭では発表の部と展示の部があり日頃の練習の成果を皆さんが発表されました、最後の締めは今年も法禅寺の住職による「マツケンサンバ」で盛況のうちに終了。楽しい一日となりました。

たまたま、来館されたお客さんがそんな様子を眺めこんな文化がまだ行われていることに感動され帰って行かれました。明治座の存在の原点であることを改めて認識しました。

行楽の秋、たくさんの来館者に交じって晴れた日には「カメムシ」の来館も多くなりそうです。

明治座管理人Ｋ

９月の来館者は５５０名でした。
コンサート、文化祭の観客数は約３９５名でした。



どさない

中島彩愛
原田佳苗
中津政守　今井梓沙
丹羽淳一　山本明斗
佐野智哉　廣野満貴
佐藤雅　明治座案内人
日下部さくら　可知美里

加子母公民館だより



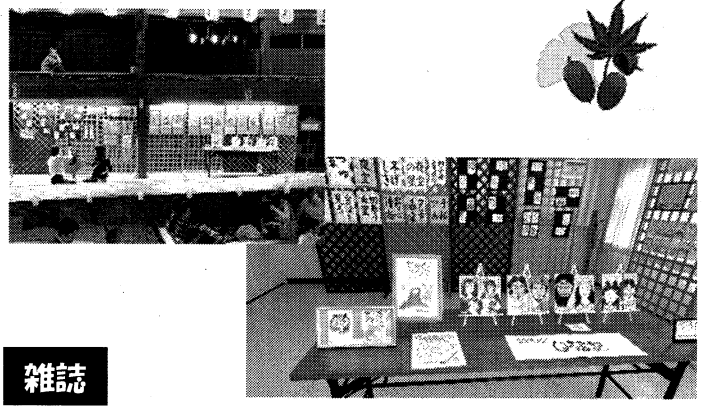
夜カフェ開催

10月15日に加子母図書室で夜カフェを開催しました。画用紙などを使って星空ライトの作成を行いました。
秋の夜長に図書室であたたかい飲み物と軽い工作を楽しみました。



公民館講座紹介

公民館講座の己書講座の作品を加子母文化祭に展示しました。また、１０月３０日まで郵便局で展示会も開催しています。郵便局に行かれた際にはぜひご覧ください。



雑誌

＊BRUTUS 犬と、暮らせば
暮らしを整え、感性を刺激するクリエイターの犬たち
＊男の隠れ家 炎のカレー大作戦
車中泊＆クルマ旅
＊LDK 疲れが取れる休み方　洗濯洗剤最新Best決定戦

児童書

＊たぬきどんとみんみ（おかざきあんこ）
＊たぬきどんとぽぽまる（おかざきあんこ）

♥図書ボランティアさん募集♥

加子母図書室では図書ボランティア「ひなたぼっこ」の皆さんと一緒に活動していただけるボランティアを募集しています。図書室の運営や学校訪問・乳幼児学級などでの「読み聞かせ」活動など、加子母の読書推進に大きな役割を果たしていただいています。一緒に活動する仲間になっていただけませんか。参加の日時や活動内容など無理のない時間でご参加いただけます。★詳しくは加子母公民館図書室担当までお尋ね下さい　☎0573-79-2111

図書室だより

新刊コーナー

＊現場の流儀（大工のしょうやん　著　クロスメディア・パブリッシング）
今、世界が注目！国内外合わせて登録者数140万人超のメガYouTuberが語る仕事を極めるためのヒント。なぜ今、世界中から大工のしょうやんに弟子入り希望が殺到しているのか？もし今、仕事に行き詰っている人がいたら読んでみてほしい。

＊「しくじりの世界史」（ポール・コールター　著　原書房）
クレオパトラからアポロ13号まで
歴史を動かしたのは成功ではなく失敗のほうだった！そこで間違えなければいまの世界は存在しなかったかもしれない。

＊ゾンビ回収婦（小砂川 チト　著　講談社）**芥川賞受賞作。**
わたしはこのホテルのたった一人の掃除婦。殺されたゾンビの骸を拾い集めて、世界を美しく保つのだ。この世界の秘密をあなたに教えたい。

＊JOYSPAN（ケリー・バーナイト　著　SUNMARK）
精神的寿命をのばす科学的方法
「何をするにも億劫」「人と会わなくなる」「愚痴ばかり」…心が老化していませんか？「ただ長く生きる」のではなく「喜び」を感じて生きていく。年齢とともに輝きを失う人と、歳を重ねても生き生きと過ごせる人は、何が違うのか？「より長く、よりよく生きるために、必ず読む本！」

＊461個の弁当は、親父と息子の男の約束。（渡辺 俊美　著　マガジンハウス）

＊デートピア（安堂 ホセ　著　河出書房新社）
ひとりの女を巡り、世界各国10人の男たちが繰り広げる恋愛サバイバル…人種も、性も、国境も。すべての"当たり前"が崩れ落ちる。新時代の傑作。**芥川賞受賞作。**

＊52ヘルツのクジラたち（町田 そのこ 著　中央公論新社）
52ヘルツのクジラとは…他のクジラが聞き取れない高い周波数で鳴く、世界で一頭だけのクジラ。たくさんの仲間がいるはずなのに何も届かない、何も届けられない。自分の人生を家族に搾取されてきた女性・貴湖と、母に虐待され「ムシ」と呼ばれていた少年。孤独ゆえ愛を欲し、裏切られてきた彼らが出会い、新たな魂の物語が生まれる…。 **本屋大賞受賞作品。**

＊ともぐい（河﨑 秋子　著　新潮社）
明治後期、人里離れた山中で犬を相棒にひとり狩猟をして生きていた熊爪、ある日、血痕を辿った先で負傷した男を見つける。男は冬眠していない熊「穴持たず」を追っていたと言うが…。人と獣の業と悲哀を織り交ぜた、理屈なき命の応酬の果ては…。 話題沸騰！身体の芯をえぐられるような死闘の連続。**直木賞受賞作品。**



図書カードを作ろう

図書館で本を借りるためには図書カードを作っていただくことが必要です（無料）。運転免許証やマイナンバーカードなどの本人確認ができるものを持って図書館へお越しください。
本の貸し出し期間は２週間です。加子母図書室にない本も他館から取り寄せることが出来ますのでぜひご利用ください。

こちら総合事務所です

【お知らせ】

◆ 家屋を新増築・取り壊したときは、加子母総合事務所にご連絡ください

これまで区長さん、班長さんを通して年2回(5月と10月)実施していた家屋の新増築や取り壊しの調査は行いません。

家屋を新築、増築、取り壊ししたときは、その都度直接、加子母総合事務所にご連絡ください。床面積の増減を伴わない改築は連絡の必要はありません。

令和9年1月1日までに新築、増築、取り壊しが完成した家屋は、令和9年度の固定資産税の対象となります。

◆ 11/6 法令講習会

法令講習会に参加して、交通法令や交通安全についての意識を高め、交通事故をなくしましょう。

【主　催】 交通安全協会加子母支部

◆ 11/15「野菜品評会・即売会」を軽トラ朝市で開催

加子母の野菜自慢、「やさい品評会」が開催されます。自慢の野菜たちを出品してみませんか。たくさんのご来場をお待ちしています。

【会　場】 道の駅加子母第2駐車場　軽トラ朝市会場内
【品評会】 受付　午前8時～午前9時(事前申込不要)
　　審査・表彰　午前10時～
【即売会】 午前10時30分～
【主　催】 かしもむらづくり協議会

◆ 赤い羽根共同募金へのご協力をお願いします

10/1から全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まっています。区長会を通じて募金を募ります。ご協力をお願いします。

【岐阜県共同募金会・中津川市社会福祉協議会】

◆ 第5回「花風景写真コンテスト」作品募集

花植え作業や花のある風景写真を募集します。個人のほか、区や班、グループでの応募ができます。

A4サイズで裏面に住所氏名、電話番号を記載し総合事務所へ10/30までに提出してください。

12月の青少年育成拡大会議で表彰します。

【主　催】 かしもむらづくり協議会・加子母花づくり会議

11月の行事予定

日	曜	行　事
1	日	
2	月	PTAあいさつ運動
3	火	文化の日
4	水	６年生社会科見学【小学校】
5	木	
6	金	法令講習会(公民館 19:00-) かしもっこ広場【こども園】
7	土	家族参観日【こども園】
8	日	大型ごみ・有害ごみ (総合事務所車庫 9:00-13:00)
9	月	令和８年秋季火災予防運動(～11/15)
10	火	
11	水	４年生社会科見学【小学校】
12	木	
13	金	全国へき地教育研究大会【中学校】 加子母教育の日【小・中学校】 交通安全教室【こども園】
14	土	
15	日	資源ごみ・硬質ごみ・不燃ごみ (16:00-17:00) 軽トラ朝市、野菜の品評会・即売会 (道の駅第２駐車場 9:00-12:00) 家庭の日
16	月	
17	火	
18	水	岐阜地方気象台出前講座【中学校】 命の教育【こども園】
19	木	
20	金	新１年生就学時健康診断【小学校】 総合避難訓練【こども園】
21	土	
22	日	
23	月	勤労感謝の日
24	火	
25	水	区長会 (公民館 14:00-) 校内ロードレース大会【中学校】
26	木	
27	金	
28	土	
29	日	
30	月	

加子母の人口と世帯数 (令和８年１０月１日現在)			
	男	1,103 人	941 世帯
	女	1,149 人	
	計	2,252 人	

『火の確認 いい日を支える いい習慣』

令和8年 秋季火災予防運動
11月9日(月)～11月15日(日)

住宅防火 いのちを守る4つの習慣
- ○ 寝たばこは絶対にしない、させない
- ○ ストーブの周りに燃えやすいものを置かない
- ○ こんろを使うときは火のそばを離れない
- ○ コンセントはほこりを清掃し、不必要なプラグは抜く